



# 熊本学(橋)コース

## 熊本の橋 ～その魅力に迫る～

熊本にある各地の橋・石橋や歩道橋、各橋の歴史・建設までの知られざるエピソードなど、橋の魅力を学びました。

### 第1回

#### 橋のいろは～橋の構造と形から学ぶ～

熊本大学

名誉教授 崎元 達郎 先生

橋の歴史・種類・構造・九州の橋について、あらゆる橋の知識を知ることができました。強靱な橋を作る事は難しく、人々の研究と経験で安全な橋が造られている事が分かりました。



### 第2回

#### 熊本の石橋 その魅力 ～石工の橋づくりに学ぶ～

八代市東陽石匠館

館長 上塚 寿朗 先生

熊本の石橋について学びました。災害等の理由で、石橋の維持が難しい場合もあります。そのような石橋の貴重な写真と共に、熊本各地の石橋づくりと歴史についてお話をいただきました。



### 第3回

#### 熊本の離島架橋 ～橋に見る離島振興の期待と希望～

熊本大学

名誉教授 山尾 敏孝 先生

天草五橋の架橋により、天草の地域への利便性が経済効果を生み、地域の発展につながりました。橋の建設に携わる事で、技術者の育成にもなりました。開通50年を過ぎた現在、天草は少子高齢化や観光客数の伸び悩み等の問題があります。それに伴い、新たな架橋の構想も出ています。橋が地域に及ぼす効果を学びました。



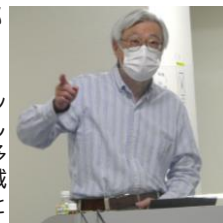
### 第4回

#### 橋のデザインと景観 ～この橋は主役か脇役か？～

熊本大学大学院先端科学研究部

特任教授 小林 一郎 先生

熊本から宮崎までの橋のデザインについてや橋を利用した地域おこしについてお話をいただきました。多くの人が利用する橋の存在は、地域の人々が利用してこそだということを学びました。



### 第5回

#### 熊本の橋の移り変わり ～清正の長六橋から新阿蘇大橋まで～

熊本大学工業会

常任理事 戸塚 誠司 先生

明治～令和の熊本各地の橋の歴史・変遷について詳しく講義。技術の発展や歴史の流れに伴い、橋の種類・長さも変化しました。熊本の発展と共に橋の移り変わりを感じました。



### 受講生の感想

- ・以前から橋(石橋)に興味があったので今回参加しました。大学の教授等の先生の講座を聞くことが出来て良かったです。「橋」の大切さ、奥ゆき等、重要な事が沢山ある事を再認識できました。今回の講座を受けて「新水前寺駅」、「白川の上流の散策」をしてみたいと思っています。
- ・熊本のはしについてあまりにも知らなかったが、少し理解ができ、実際に訪ねてみたいと思いました。
- ・石橋が好きでいろいろ見学していました。他の橋のことや構造が分かり大変ためになりました。